

催し、地域におけるスポーツ指導者の育成に努めています。

しかし、これらの養成された指導者が各種スポーツ教室等において十分に活用されているとはいえない状況にあります。

したがって、養成された指導者の活用を図るため、福島県スポーツリーダーバンクの活用を促進するとともに、さらに、上級の資格取得の機会を設けるなど、より資質の高い指導者の養成に努める必要があります。

また、各競技団体においても、広く県民を対象とした生涯スポーツの普及に取り組むよう促進する必要があります。

### (3) 生涯スポーツ振興事業の拡充

#### ア 県における事業

県は、市町村及び関係各団体等との連携により、広く県民の間にスポーツを普及し、県民の健康と体力の向上を図るため、県民スポーツ・レクリエーション祭や県民スポーツ大会を開催しています。

また、県立学校体育施設の開放を推進するとともに、財団法人福島県体育協会が行うスポーツ指導員等派遣事業やスポーツ医事相談事業への支援を行っていますが、県民の多様なスポーツ欲求に十分対応しているとはいえない状況にあります。

したがって、県民の多様なスポーツ・レクリエーション活動をなご一層支援するため、県民スポーツ・レクリエーション祭並びに県民スポーツ大会の充実に努める必要があります。

また、県立学校体育施設の開放を一層推進するとともに、関係各団体が行う各種事業を支援し、事業の充実に努める必要があります。

#### イ 市町村における事業

市町村では、「町民一人・1スポーツ」の実践などを目標に掲げ、市町村民体育大会・運動会をはじめ、各種スポーツ教室、レクリエーション大会などを実施していますが、参加者が特定の人に限られるといった傾向もみられます(表2-2)。

また、小・中学校の体育館やグラウンドは住民の身近な体育施設とし

表2-2 市町村におけるスポーツ教室開設状況

教室名	教室数	参加人数	教室名	教室数	参加人数
スキー	64	5,189	ペタンク	5	168
水泳	63	3,171	エアロビクス	2	155
スケート	11	2,867	弓道	3	149
テニス	33	1,637	ヨーガ	3	135
卓球	15	1,232	ハンドボール	1	125
バドミントン	34	1,163	柔道	3	122
スポーツ全般	5	1,060	ショートテニス	1	115
スポーツ民踊	25	935	ボウリング	6	114
剣道	8	775	インディアカ	2	111
野球	10	762	ニュースポーツ	1	107
綱引き	9	758	T・Bゴルフ	5	92
バレーボール	10	746	3B体操	1	91
ゲートボール	19	739	サイクリング	1	75
ソフトボール	14	651	縄跳び	1	56
家庭バレーボール	10	613	オリエンテーリング	1	52
陸上競技	10	571	ソフトバレーボール	1	44
バウンドテニス	11	540	フォークダンス	1	37
サッカー	6	513	トランポリン	2	35
ダンス	1	432	アーチェリー	2	34
空手道	2	425	相撲	1	30
登山	11	414	フェンシング	1	30
健康体操	1	403	スキージャンプ	1	26
レクリエーション	5	394	ボクササイズ	1	26
ソフトテニス	15	375	大極拳	1	25
グラウンドゴルフ	4	345	B M X	1	24
ビーチバレー	6	304	レスリング	1	23
バスケットボール	5	297	指導者養成	1	23
ハイキング	1	285	SQダイビング	1	16
ゴルフ	3	267	合気道	1	7
漕艇	12	237			
ジャズダンス	2	190	合計	477	30,337

(資料) 保健体育課調査(平成4年3月)